



2015年

5月20日発行

拝啓

新しい環境にもなれてくる季節になりました。大学での授業にはなれましたか？「リブレター」は二ヶ月毎に発行され、先生へのインタビューや季節に合わせたおすすめ本の紹介などを行っています。皆さんの学生生活の一つとしてこの”リブレター“を手にとって、新しい図書館との付き合い方を見つけていただけると幸いです。

かしこ



*** 今月のおすすめ本 ***

『ゼロからわかる

大学生のためのレポート・論文の書き方』

(請求記号：816.5/I75)

前期も半ばとなると、中間レポート課題が多くなってきます。新入生の方はもちろん、上級生の方々もレポートを何となく書いていませんか？

「レポートの書き方がわからない」「今よりもっと良いレポートを書きたい」という方に、ぜひとも読んでほしい一冊です。この本を読んで周りの人よりも一つ上のレベルへ挑戦してみませんか？ (しおり)

2015年6月~7月 カレンダー



6月

日	月	火	水	木	金	土
	1 	2 	3 	4 	5 	6
7 休館	8 	9 	10 	11 	12 	13
14 休館	15 	16 	17 	18 	19 	20
21 休館	22 	23 	24 	25 	26 	27
28 休館	29 	30 				

8:30~20:00

9:00~16:30

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1 	2 	3 	4
5 休館	6 	7 	8 	9 	10 	11
12 休館	13 	14 	15 	16 	17 	18
19 休館	20 	21 	22 	23 	24 	25
26 休館	27 	28 	29 	30 	31 	



としょかん活動レポート

今回のこのコーナーは図書館の〈防災ポスター〉
について紹介します。

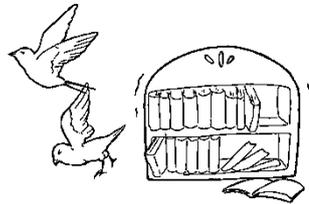
❁ 図書館で地震が起こった時にどうやって避難するかご存知ですか？

いざという時のために、図書館ではこのようなポスターを作りました。

階段やトイレなど様々な場所に掲示しています。

図書館で揺れを感じたら

本棚・窓から離れる



カバンで頭を守る



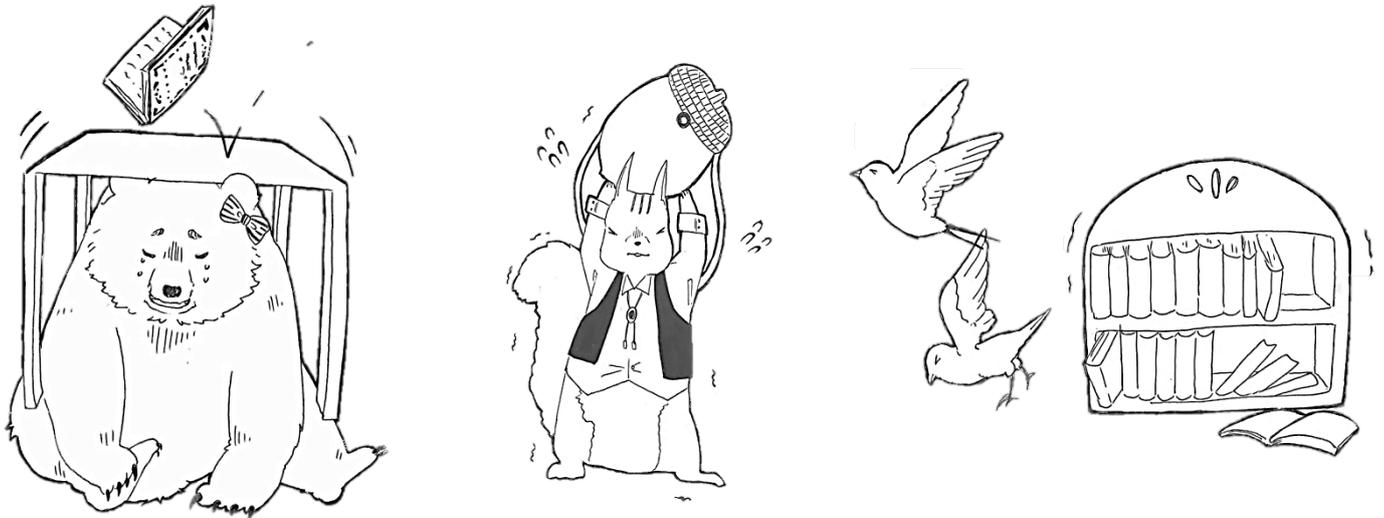
1階カウンター

❀ポスターのイラストは、学生のオリジナルです。

人間科学部現代子ども学科の豊田麻瑚さんに描いていただきました！

☆豊田麻瑚さんのコメント☆

イラストは「避難の仕方を分かりやすく、女子大ならではの可愛らしさも忘れずにしっかり伝えたい！」という気持ちで描きました。



ポスターを見た学生からも、コメントをいただきました♡

「よく見る防災のポスターは、文字だけのものが多いですが、

このポスターは、棚が揺れて本が落ちている様子などが描かれています。

そのため、実際にその場で地震や災害が起きているのを想像できます。

また、絵が可愛らしく、友達と会話をするきっかけになるのではないかと

思いました。」

このポスターは、場所によってイラストが異なります。

7種類のイラストがありますので、ぜひ図書館で探してみてください。



LiLian Interview

大すきな先生に

インタビューに行こう⑫

文学部非常勤講師 ＊ 青山静子先生

- A. とても優しく穏やか
- B. はまったのは「英語」
- C. 地域のネコと仲良し



昼休みの過ごし方は？

授業で、学生みなさんに書いていただいた授業の感想や意見を読んで、一人で楽しんでいます♪口では上手に言えないけれども、文章にすると正直に書けることってありますよね。人によっては、個人的な体験やご両親のことが書いてあることもあって、感動することもあります。

E5の大学院生室やE3の非常勤講師室によくいます。



今まで行った中で、もう一度行きたい国は？

イギリスです！特に英国南部のハンプシャーでウィンチェスター大聖堂を見たり、ニューフォレストでポニーが草を食べているのを見たいですね♪

ヘザー（薄い紫ピンクの花）の野原を見るのも好きです。

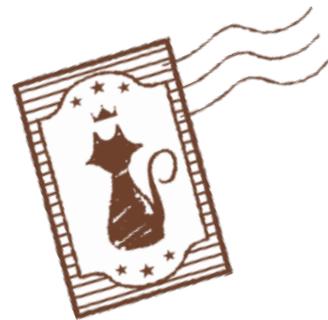
また、イギリスには料理が美味しいレストランがたくさんあるので、毎回違うレストランに行っています。よくクリームブリュレの食べ歩きをしています。

最近の趣味は？

地域のネコと顔見知りになって、お友達になることですね。

ネコたちに「ブラッキー」とか、「オールブラック」という

名前もつけてあります♡



英語を勉強した理由は？

中高時代の英語の先生は、半分がアメリカ人の女性宣教師でした。

みんな英語を教えるのがとても上手だったので、6年間英語にはまりました。

大学の時には英会話とバイブルを習ったり、アルバイトでアメリカ人の子どものベビーシッターをしたこともあります。

また夏休みに通訳のまねごとや観光ガイドをしながら収入を得ていて、「英語は儲かる!」と思ったのでさらに勉強しました。

授業で説明した人物の中で好きな人は？

授業では、主に19世紀のイギリス・アメリカ人の女性をピックアップして教えています。

みんな大好きですが、一番感動したのは**エレン・ランヤード**の生き方です!

エレン・ランヤードは、労働者階級の女性には賃金を支払い、中流階級の女性には、無給のボランティアで働いてもらうというバイブル・ウーマンのグループを作った女性です。発想が見事で、実に脱帽しました。

もし私がこの時代に生きていたら、ランヤードさんのところで働いていると思います(笑)

好きな英語の言葉は?

It's not the end of the world (まだ、大丈夫)

落ち込んでる時とか、大変なことがいっぱいあったときに、自分で自分を励ますしかないのです、いつもこの言葉を思い出して、なんとか立ち直れています。

大学の仕事で大変だと思うことは?

教卓のハイテク機器が、私の思う通りに動いてくれなくて、おろおろするときです。その時は赤面で「もうやだ〜」といつも思っています(笑)

本気で好きな本は?

❁ 『二十日鼠と人間』 ジョン スタインベック著

これほど感激した本はありません。スタインベックの本はどれも好きですけど、

これは短編なので読みやすいです。

❁ 『砂の女』 安部公房著

日本の小説も好きです。これは感動して、学会で英語で発表したことが

あります。昆虫採集のために砂丘にやってきた男が、砂穴の中にある家に入り、

閉じ込められてしまうという話です。

《編集後記》 授業で私たちがまとめた感想文を、丁寧に読んでくださっていることを

初めて知って、「自分はちゃんと書けていたかな?」とドキドキしてしまいました。

インタビューでは他にも好きな本をいくつか教えていただきました。先生が書かれた

英語勉強法の本もぜひ読んでみたいと思います!

(あかね)

あの頃がなつかしいわ・・・

